

学年だより

義務教育学校 第7学年

第2号



2020年6月1日発行

学ぶことの価値と意味の再発見

7年A組 担任

6月。いよいよ学校が再開されます。3月から考えると3ヶ月間という長い長い臨時休業期間に、みなさんはどんなことを考えましたか？みなさんが学校に集えなくなったことで、私も20年程の教師人生をふり返り、今までは深く考えなかったことを考えさせられることがありました。その一つが「学校での授業とは何だろう？」という問いです。

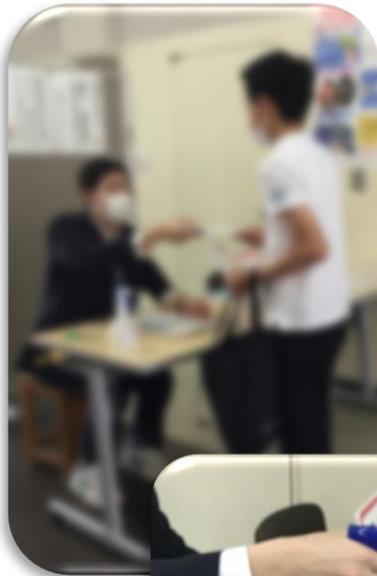
みなさんは、学校からの多くの課題を、自分で計画し、自分を律しながら取り組んでいたと思います。学校や県から配信される動画を視聴したり、インターネットを用いた遠隔授業を体験したり、様々な課題をこなしている中で、「学校の授業じゃないとできないな・・・。」というものもあれば、「意外と自宅でもできてしまうな・・・。」というものもあったのではないのでしょうか。理科で言うならば、くり返し言葉を覚えたり、計算の練習をしたりすることは、自宅でもできてしまうことです。だからこそ「学校が再開したら、授業でこれをやるぞ！」というものが明確になってきました。理科の授業の醍醐味でもある「観察・実験」もその一つです。

「実物に触れ、五感を用いて感じる（学ぶ）」ことは、「写真や動画から学ぶ」こととは別物であることも再確認できました。対象となるものに紐づけられた多くの情報があるからこそ、多くの「学び」や新たな「問い」が生まれてきます。そう考えると、自分の手で採集してきたものを授業で用いることが大切だということも見えてきます。また、「実証する」ことの大切さも再確認できました。「教科書に書いてあったから・・・。」「先生が言ったから・・・。」と新しい情報を鵜呑みにするのは「科学的」とは言えません。「本当にそうなのだろうか？」と疑問をもち、「実験によって証明しよう！」と考え、「実証」し、「再現性」を確認し、「客観的」に判断していくことが大切です。そのためには、学校の授業では「自分たちで実験し、科学的なデータを積み上げ、証明していく」ことを行わなくてはなりません。このように、「学校の（理科の）授業で何をすべきなのか？」を考えていくことで、私は学校（理科の授業）を再発見することができました。

神奈川県にある茅ヶ崎市立浜之郷小学校では、創学の理念の中に「自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して『人生最高の6年間』を生み出す」という言葉があります。私は初めてこの言葉を目にしたとき「学校とは、何と素晴らしいところなのだろう！」と心を震わされました。みなさんも、新たに学校が再開されるこの機会に、ぜひ「学校とは？」「学ぶということとは？」と考えてみてください。そうすることで、新しい自分の一面に気づくことができるかもしれません。また、同じように新しい自分の一面に気づいた友だちと出会うことになるかもしれません。学校再開を新しいスタートラインとして、「自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見する」そんな素晴らしい学校を共に築いていきましょう。

分散登校（5/11・18・25）

学校休業期間中の5月11・18・25日に分散登校が行われました。



「おはようございます。」と元気な挨拶ができていました。登校したら、まず、自分のクラスのかごに健康観察表を入れます。副担任の先生は、検温の結果や体調の確認を行います。そして、アルコール消毒もしっかりと行います。

A 組の様子

B 組の様子



C 組の様子





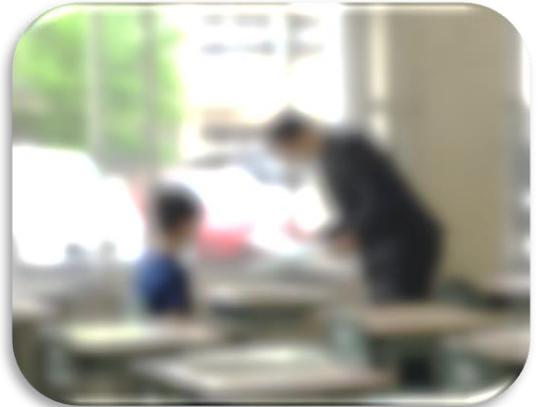
各教科の課題が机の上に置かれています。皆さん、毎回課題にしっかり取り組んでいます。

帰るときには、「さようなら」としっかり挨拶をして下校していました。



初めて教室に入り、自分の席に座りました。皆さん、少し緊張した表情でしたが、先生と話すうちにだんだんと表情が柔らかくなっていきました。

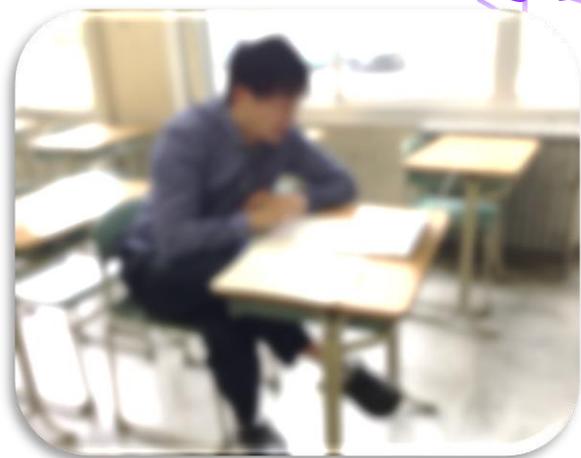
登校日を重ねるにつれて、教室で先生と談笑している様子がたくさんみられるようになってきました。



生徒下校後には、机や椅子、手すりなどの消毒作業を行っています。皆さんが安心して学校生活を送れるように努めています。



A組の様子



1人1人の名前を呼んで、全員が朝の会に参加しているかどうかを確認します。担任の先生と一緒に、今日の時間割を確認し、勉強の準備をします。

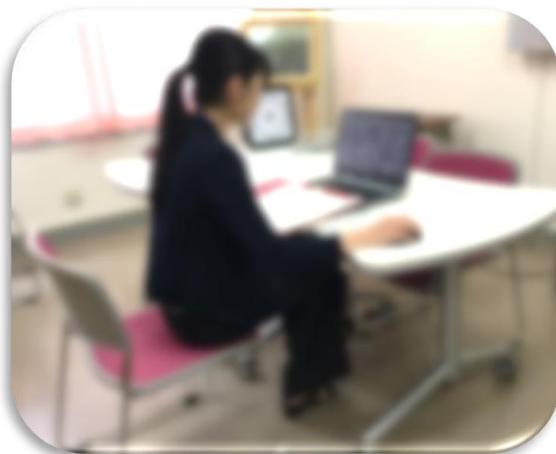
C組の様子



オンライン朝の会

5月13日からオンラインでの朝の会が始まりました。楽しみに待っていてくれる人も多く、時間になると続々と入ってきてくれます。

B組の様子



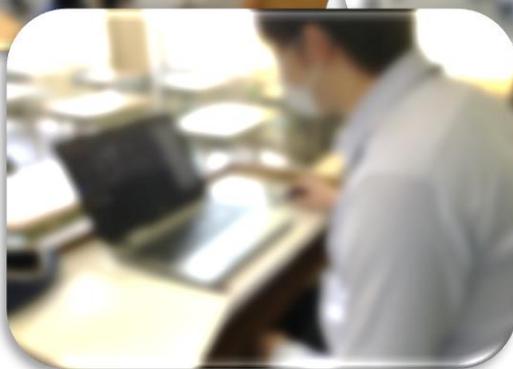
回数を重ねるにつれて、意見交流もスムーズになっていきました。

皆さんの自己紹介もしてもらいました。オンライン朝の会を通して、皆さんの仲が少しずつ深まっていきました。

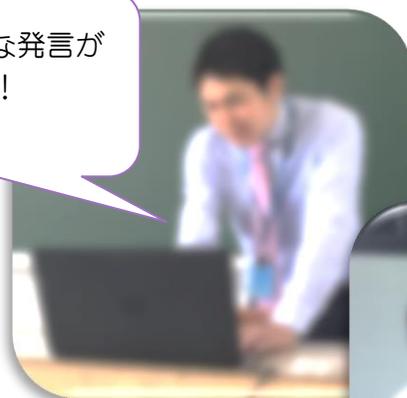
オンライン授業

学校休業中の間、オンライン授業が取り入れられました。ステイホームで学校に来られないながらも、附属の特色である協働を取り入れた授業が行われています。

数学



とても積極的な発言が飛び交います！



数学は、グループ分けをして正の数負の数の授業をしました。ゼロはなぜ発見されたのか、物を数えるときはどのような時があるのかなど、話し合いました。



学校での授業と同じく、ホワイトボードを用いてみんなの意見をまとめていきます。

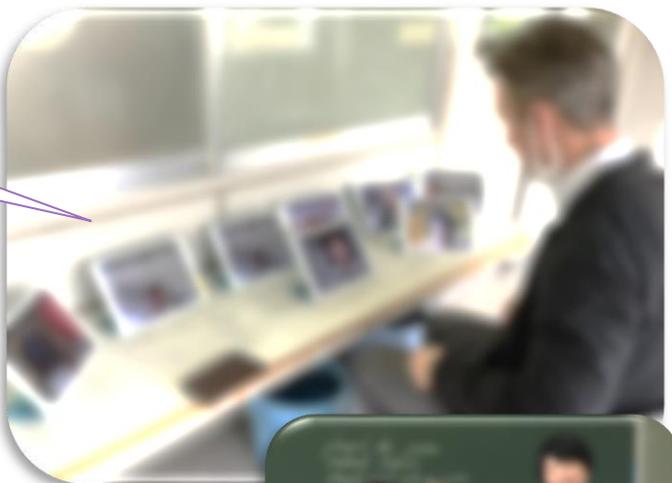
英語



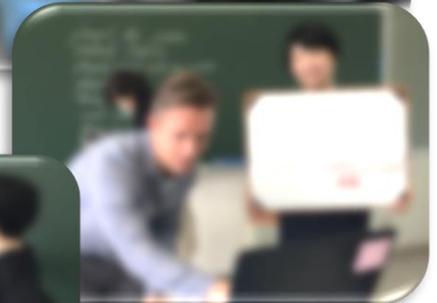
グループごとに外国語指導員の先生に英語で自己紹介をしました。また、英単語をみんなで繰り返し発音し、発音練習もしています。



先生とグループのみんなに向けて、自己紹介をしました。はじめて会う人もいて、緊張しましたね。



みんなからの発言をもとに、授業が広がっていきます！



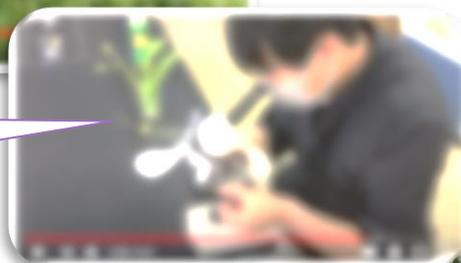
理科

「まぼろしの花を探して」

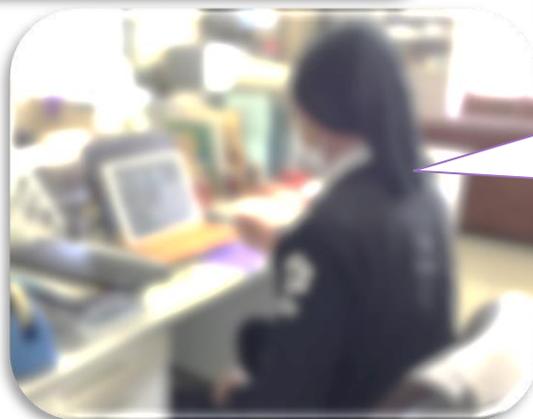
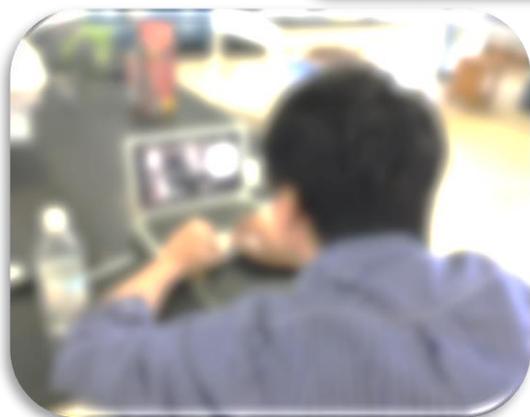
理科は附属独自の動画を作り、花のつくりについて学んでいます。オンライン授業、オンライン質問会も開催しています。



理科の先生です！



後期課程の職員駐車場に生えているタンポポは外来種のセイヨウタンポポでした。在来種は最近なかなか見られなくなってきています。



オンライン授業では、どんどん発言や挙手👋、グッド👍を待っています！



オンライン質問会では、リアルタイムで図を書きながら説明しています。

